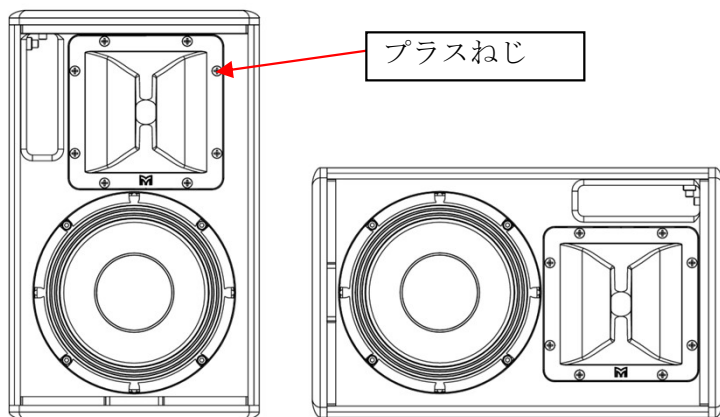




この度は、MARTIN AUDIO DD, XD, および BlacklineX Series をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品ご使用にあたり、以下の点にご注意ください。

●高域ホーンの指向特性が水平、垂直方向で異なります。そのため、横向き取付け時は高域ホーンのローテーションが必要となります。ホーンの向きを間違えると製品の能力を十分に発揮できない恐れがありますのでご注意ください。グリルの開け方は本紙裏面をご参照ください。

■BlacklineXホーンローテーション手順

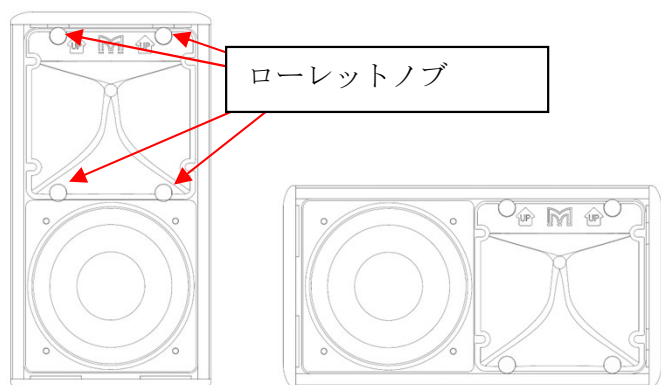


①グリルを取り外し、左図の赤矢印で示すプラスねじ(計8か所)をPZ2プラスドライバーで取り外します。

②ホーンをキャビネットから浮かせ、90°回転させます。(この時、高域ドライバーおよび内部配線を損傷させないようにご注意ください。)

③ホーンをキャビネットに戻し、プラスネジを取り付けなおします。(適正締め付けトルク約1.1Nm)グリルを戻して完了です。

■DD6ホーンローテーション手順

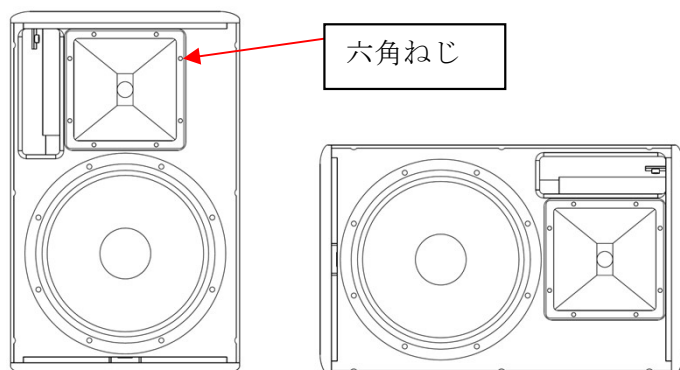


①グリルを取り外し、左図の赤矢印で示すローレットノブネジ(計4か所)を手で緩めて外します。

②ホーンをキャビネットから浮かせ、左図のように90°回転させます。(この時、高域ドライバーおよび内部配線を損傷させないようにご注意ください。)

③ホーンをキャビネットに戻し、ローレットノブネジを取り付けなおします。グリルを戻して完了です。

■XDホーンローテーション手順



①グリルを取り外し、左図の赤矢印で示す六角ねじ(計8か所)を六角ドライバーで取り外します。

②ホーンをキャビネットから浮かせ、左図のように90°回転させます。(この時、高域ドライバーおよび内部配線を損傷させないようにご注意ください。)

③ホーンをキャビネットに戻し、プラスネジを取り付けなおします。(適正締め付けトルク約1.1Nm)グリルを戻して完了です。

※バリエーションが異なるとバスレフ形状やボルト位置などデザインが異なる場合がございます。

スピーカーグリルの開け方

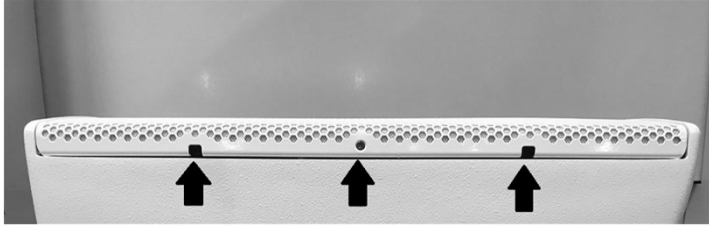
XDおよびBLX Seriesのスピーカーグリルは取り外しを容易にするため、グリルの剛性を利用してキャビネットの溝にはめ込んだ固定方法(もしくはプラスネジ止めの併用)を採用しております。

取り外しには、マイナスドライバーなどの平たな工具(ネジ止めされているモデルはプラスドライバーもご用意ください)を利用すると取り外しが可能です。

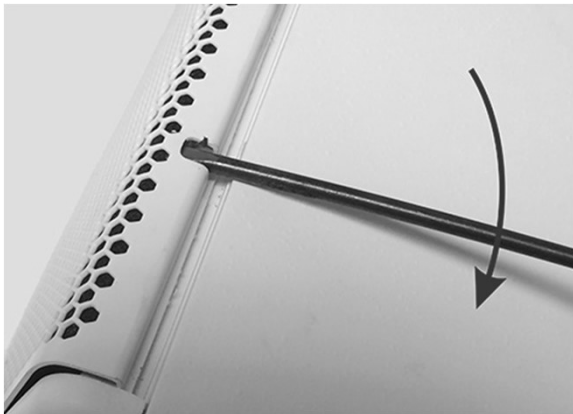
対してDD6はマグネット式の固定方法を採用しています。こちらは工具不要で取り外しが可能です。

■XD,BlacklineXグリル取外し手順

1. グリル側面の差し込み口を確認します。ネジ止め部分がある場合はプラスドライバーを使用しネジを取り外します。



3. テコの要領で工具をキャビネット側に倒します。グリルが浮き上がり、キャビネットの溝からグリルのツメが外れたことを確認します。
※新品の場合はグリルの剛性が高く、取り外しに力を要することがあります。



2. 差し込み口に工具を図のように差し込みます。(差し込み口が3点ある場合は、真ん中以外に差し込みます)



4. 工具を起こすことで、グリルが取り外れます。外れない場合は、グリル反対の差し込み口に対しても同様の手順を行います。



■DD6グリル取外し手順



1. 側面のキャビネットとグリルの間に指を入れます。



2. 側面の赤丸にあるマグネットによりグリルが固定されている構造のため、そのままグリルを引き剥がします。

MARTIN AUDIO JAPAN inc.

〒216-0034 神奈川県川崎市宮前区梶ヶ谷3-1

Tel: 044-888-6765